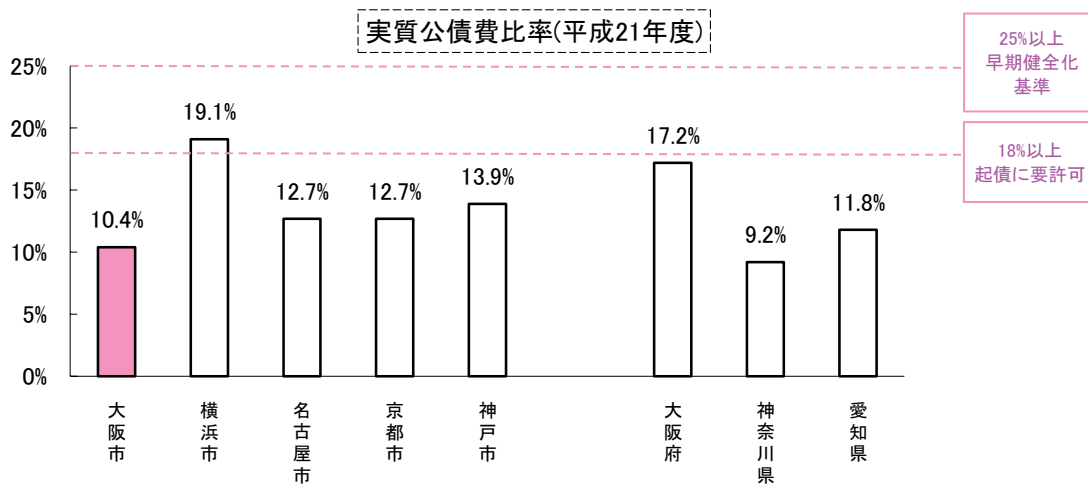


③実質公債費比率

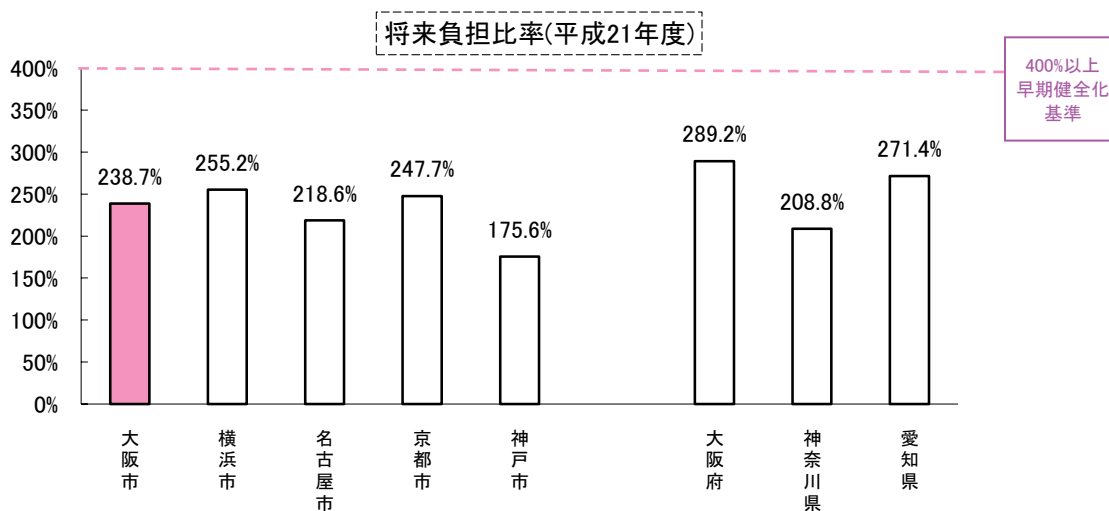
- 実質公債費比率は、借入金（地方債）の返済額及びこれに準じる額の程度を示します。数値が大きいほど、返済の資金繰りが厳しいことを表します。
- 実質公債費比率は、早期健全化基準（25%）を下回っています。
- なお、実質公債費比率が18%以上の団体については、地方債の発行にあたり総務大臣の許可が必要となりますが、本市はこの基準も下回っています。



資料：総務省HP「平成21年度地方公共団体の主要財政指標一覧」

④将来負担比率

- 将来負担比率は、借入金（地方債）や将来支払っていく可能性のある負担額等の現時点での残高の程度を示します。数値が大きいほど、今後の財政を圧迫する可能性が高いことを表します。
- 将来負担比率は、早期健全化基準（400%）を下回っています。



資料：総務省HP「平成21年度地方公共団体の主要財政指標一覧」

第3セクター等の負債額等負担見込額内訳 (百万円)

項目	損失補償付債務	算入率(%)	負債額等負担見込額
第3セクター等	63,315		46,725
株式会社湊町開発センター	5,896	100	5,896
アジア太平洋トレードセンター株式会社	29,613	100	29,613
大阪市街地開発株式会社	6,417	10	642
クリスタ長堀株式会社	9,372	100	9,372
財団法人大阪港埠頭公社	12,017	10	1,202
公的信用保証等			13,039
合計			59,764

(参考)

